



2023
春闘①

賃上げは社会全体の要請だ!

賃上げにベースアップは必須

ベースアップとは、基本給の水準が一律で上がることを指し、略して「ベア」とも呼ばれます。しかし、いきなり上がるわけではなく、企業と労働組合との交渉がまとまって決定します。

交渉は、社員の生活実態、物価上昇、社会全体の状況などを反映し、労働組合と会社が議論して決定することになります。しかし加入率が低いことや社員の声をきちんとつかんでいなければ、会社は労働組合の要求にしっかり応えようとはしません。労働組合がなければ、交渉もなくなり、会社の思うままの賃金体系になってしまいかねないのです。



「物価上昇を特に重視すべき要素として掲げ、これに負けない対応を労使の皆さんには強くお願いします。」

岸田首相

ベアを中心に、手当、賞与・一時金などを含めて賃金引き上げを会員企業に呼びかけるべく検討していく。

経団連 十倉会長



6%を超える賃上げを必ずやる。ベアで社員の生活を支えたい。

サントリーHD 新浪社長

業績自体が戻っておらず、回復させることが大事なテーマ。バランスを考えながら決めていきたい。

JR東日本 深澤社長



国労は定期昇給の完全実施
所定昇給額2の回復
物価上昇分のベアを求めます